

2013年6月20日

関係者各位



## 「片浦レモン」の焼き菓子、小田原土産への挑戦

### ■「片浦レモン」を使った洋菓子を発売

湯河原に本社を置く老舗洋菓子メーカー「ちぼり」は小田原産「片浦レモン」を使った洋菓子3品を発売しました。4月27日から小田原駅前、西武小田原店内にあるちぼりのアンテナショップ「菓房 赤い実」にて販売しております。



### ■地域振興の要として期待される「片浦レモン」

片浦レモンとは、小田原西部の片浦地区で、気候・風土に合わせて作られているレモンのことです。農薬を多く使用した海外産レモンが多く出回る中、農薬をほとんど使わずに、苦労して作られており、希少価値も大変高いです。各地でのPR活動、サイダーなどとのコラボレーション商品が作られ、地域振興の要として期待されております。しかし、小田原市内でもまだまだ認知度が低いのが現状のため、今回の商品がその認知度向上に繋がり地元貢献になればとも考えております。

### ■パッケージにはドイツの画家が描いたオリジナルの小田原風景

今回発売したのは、片浦レモンを使用した「ガレット」「マドレーヌ」「サブレ」の3つのさわやかな焼き菓子。また、今夏の期間限定で、ゼリーも販売しています。パッケージにはドイツの画家カリン・ブルーメ氏が描いた小田原城などの上品な風景画も小田原を印象づけています。

小田原市出身、営業担当の鳥居は「今回の商品は今までになかった日持ちのする小田原土産。地元の自慢土産となってほしい」と語っています。

本プレスリリースについてのお問い合わせ

株式会社ちぼり 営業企画室 担当：山田・藤田

神奈川県足柄下郡湯河原町土肥 1-15-4

TEL 0465-63-6195 FAX 0465-60-1885 メールアドレス h\_yamada@tivolicooky.com

代表取締役社長 新垣元治 年商110億円 従業員 783名